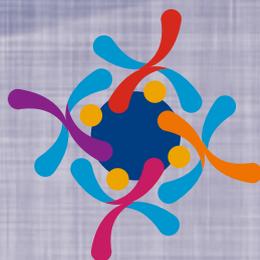


2019-2020 ガバナー一月信  
**GOVERNOR'S  
Monthly Letter**

1



羊蹄山



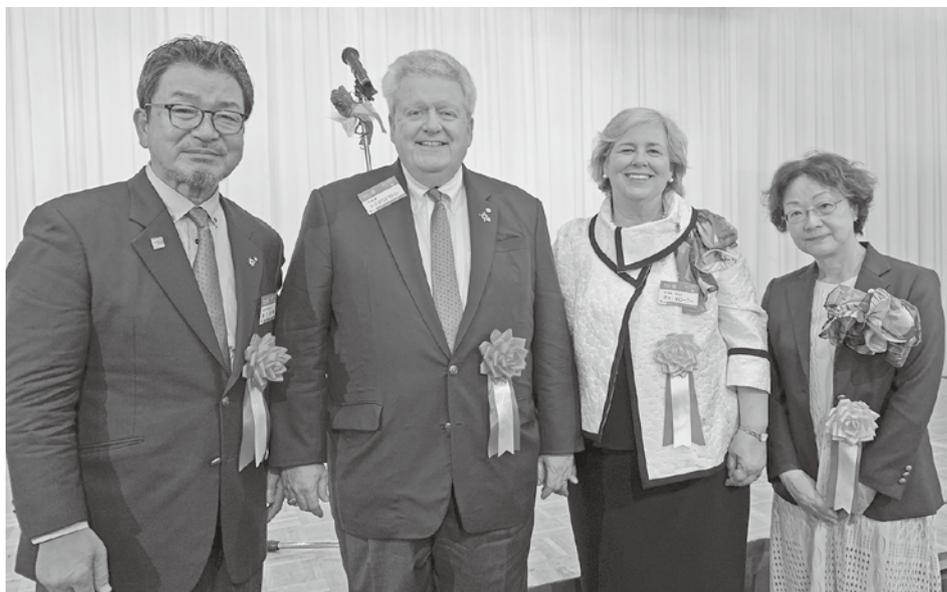
ロータリーは  
世界をつなぐ

国際ロータリー第2510地区 2019～2020年度ガバナー 福田 武 男

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512  
E-mail : rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>

2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

# 「ロータリーは世界をつなぐ」



## 国際ロータリー第2510地区 2019-2020年度地区目標

—自分を見つめ直し、若者を支援し、ロータリーの未来を語ろう—

### 1. みんなで手をとり合ってクラブを強化しよう

- ① 既存会員の維持と、地域の職業分類を調査・活用して更なる会員増強を推進し、クラブ会員の後継者を含めた若者たちへ向けて「ロータリー衛星クラブ」の設立を推奨し、ロータリーを成長させる。
- ② 女性会員や40歳未満の会員の入会を特に推進し、RAC全国研修会に向けてRACの拡大・増強を支援する。
- ③ ロータリー理解推進のため「ガバナー月信」を充実させ、ホームページをアップグレードし、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進し、広報活動を推進する。

### 2. ロータリー財団へ寄付推進し、フルに活用しよう

- ① ロータリー財団への寄付を推進すると共に、クラブでは本年度特別に使用できる分も含めてDDFを十分に活用し、グローバル補助金も視野に地域社会および海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。
- ② 「世界ポリオデー」には、世界のポリオ撲滅でWHOなどと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに奨励する。
- ③ 財団への年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、恒久基金においても2025年までに20億2500万ドルへ成長するよう支援していく。

### 3. ローターアクトなど若者や新会員を支援しよう

- ① クラブに入会して5年以内の会員を対象に「新会員交流会」を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらう。
- ② 米山記念奨学会への寄付の増進を図ると共に、この制度が地区内すべてのクラブにより一層理解され、また奨学生が卒業日本との架け橋になれるように支援する。
- ③ クラブには「クラブ研修リーダー」の設置を奨励するとともに、積極的にロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) セミナーに参加してもらい、RLIセミナーがこれからの「ロータリーの学びの場」となるよう認識を広めていく。

## CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●米山奨学生ご紹介	14
●第48回ロータリー研究会に参加して	4	●ロータリーを学ぶNo.3 わかりやすい職業奉仕のために	15
●ガバナーノミニー決定宣言	5	●新会員のご紹介/衛星クラブ新会員ご紹介	16
●特別月間「職業奉仕月間にちなんで」	6	●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付	17
●ガバナー公式訪問報告	7	●ハイライトよねやま	18
●地区RLI委員会からのお知らせ	8	●ロータリーコーディネーターNEWS	19
●「地区財団補助金管理セミナー」が開催されました	9	●地区カレンダー(1月・2月)/ロータリーレート	20
●次期地区ガバナー補佐会議開催の報告	10	●出席率・会員数(11月)	21
●米山学友会(北海道)総会開催報告	11	●文庫通信/ポール・ハリス語録	22
●ローターアクト第1回第一エリア代表者会議開催	12	●職業奉仕小話	23
●ロータリーの本No.7	13	●クラブ活動 写真集(第5グループ 第6グループ)	

# 1月は職業奉仕月間 (Vocational Month)

国際ロータリー第2510地区

2019—2020年度ガバナー

**福田 武男**  
(千歳RC)

令和2年元旦、会長・幹事の皆さまにとって希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

2020年はいよいよオリンピック・パラリンピックが日本で開催される待ちに待った年であり、他にも国際連合(国連)の75周年、日本ロータリーの100周年を迎える記念すべき年となります。

今年度の前半6ヶ月は如何だったでしょうか。ロータリーは常に半年前倒しで進行していきますので、どのクラブにおいても既に会長ノミネーも決まり、いよいよ会長エレクトによる次年度の活動がスタートする時期となります。しかし我々の年度は未だ6ヶ月あります。後半に向けてもう一度当初の年間活動計画を見直し、予定通りに進んでいないところはクラブ内で皆さまに声をかけながらワン・チームとなり、目標達成に向けて更なる努力をしていきましょう。そして個人的にもクラブとしても国連が定めたSDGs(持続可能な開発目標)の2030年のゴールに向けて何ができるか、皆さまができる限りのご支援・ご協力をお願い致します。

そして動き始めた次年度の会長・幹事を陰ながらサポートして行くことも我々の大切な役割です。どのクラブにおいても会長エレクトがこれから一番エネルギーに活動していくことでしょう。次年度に向けて会員候補者に声をかけるのもエレクトの大きな役割であることを忘れずにしっかりと伝えて下さい。

私の方ですが、皆様のご協力、ご支援のお陰で、

地区大会及び70クラブの公式訪問をすべて無事に終了することができました。これもひとえに地区内各クラブの会長・幹事、そしてクラブ会員の皆さまのお陰であり、支えて下さったすべての皆さまに心から感謝を申し上げます。

そして後半の6ヶ月には、5つのローターアクトクラブの訪問、6つのインターアクトクラブ提唱高校への表敬訪問、8つのグループのIM、7つのクラブ周年事業、4つの他地区の地区大会の支援、それと地区内行事などがありますが、これからも緊張感をもって次年度の地区活動をサポートすると共に、残された期間をガバナーとしての重責を遂行していく所存でございますので、皆さまのご協力を宜しくお願い致します。

## 【1月は職業奉仕月間】

1月は「職業奉仕月間」ですが、このRIの強調月間に各クラブやロータリアンは何をすれば良いのでしょうか。「職業奉仕はロータリーの金看板」と言われており、ロータリーを特徴付ける活動ということでしょうが、しかし「職業奉仕はよく分からない」という話も最近、特によく耳にします。

また新年の決意で一念発起し、ロータリーを学ぼうとしてその歴史を遡り、ロータリーに造詣の深い先達ロータリアンの考えをよく理解しようとする、時間もかかり誰しもが少し難しいと感じることでしょう。しかし段階的に易しい入り口から入っていけば、意外と容易に自分の『ロータリー観』を作るこ

とが可能です。それには月信12月号に述べた、「ロータリーの目的」から入ることです。この切り口からロータリーを理解することが最も分かり易いのです。しかしながら、いくら深く「ロータリーの目的」を理解したと自分で思っている、実践されなければ正に「絵に描いた餅」で何の意味もありません。ロータリーは実践哲学であると云われております。そして自分が理解した範囲で即それを実践すると、必ずその実践から学びがあります。また次のクラブ例会で地域を代表する素晴らしいクラブの仲間たちとそれを共有し話し合うことによって更にロータリアンは互いに切磋琢磨されていきます。このように理論と実践を繰り返すことによって己の境地をスパイラルに昇華させていく—高めることができるとロータリーでは考えます。いわゆる「知行合一」であり、実践をしないということは「理解できていない」ということになるのです。

「ロータリーの目的」から入るということは、月信12月号で述べたように『ロータリーの目的は人生で最も大切なことは奉仕の理念であり、これを例会で学び、己のすべての日常生活でこの大切さを地域に広めていきましょう』・・・ということですから、職業奉仕といえども他の奉仕活動と同様に捉えれば良いのです。そのためには・・・

- ① 「クラブで奉仕の理念を学ぶこと」
- ② 「自分の職場において自分なりの奉仕の理念を実践すること」
- ③ 「自分の業界において奉仕の理念の大切さを伝えること」

ですからロータリーの例会では『奉仕理念の学び』がどこかに含まれていることが推奨されています。

では、ロータリアンが職業も含めて日常生活のすべてにおいて“奉仕の理念”を適用するとは、具体的

には何を行えば良いのでしょうか？ ここが本当に何年経ってもロータリーの難しいところです。

“他人を思いやり他人のために尽くすこと”

“超我の奉仕”

“最も多く奉仕する者、最も多く報われる”

“自分にして欲しいことを何よりもまず他者に与えること”

このような意味でロータリーでは“奉仕の理念を実践する”と言っておりますが、どんな行動をとれば良いのかは各ロータリアンによって異なるでしょう。

あなたは日常生活や職場で、『どのように“奉仕の理念”を実践しますか?』以下のことも参考にして下さい。

- 各ロータリアンの理解を深めるために、毎月のガバナー月信に「職業奉仕の小話」を掲載しております。これを通じて理解を深めて下さい。
- RI2680地区の故深川純一PG(1990～91年度)の「職業奉仕の原理とその実践」で職業奉仕の総論から各論(取引関係、同業関係、下請関係、企業内管理関係)までが30ページに亘り詳しく解説されておりますので、これを参考にして下さい。とても勉強になります。
- 今から20年前に、当RI2510地区の大先輩である塚原房樹PG(2005～06年度)が地区職業奉仕委員長の時にまとめた例会卓話集で、「ロータリー職業奉仕・十話」という小冊子があります。20ページ少々といえども、とても内容の濃いもので初心者には難解でしょうが、ロータリーの理解を目指す会員にとっては貴重な資料です。この資料を理解できるということは、ロータリーの理解がかなり深まったということの証になるものと思います。挑戦してみましょう。

そしてロータリアンが現実に日常生活において目

標にすべきものとしては・・・

『四つのテスト』

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

1. 真実か どうか

1. Is it the TRUTH?

2. みんなに公平か

2. Is it FAIR to all concerned?

3. 好意と友情を深めるか

3. Will it build GOODWILL and

BETTER FRIENDSHIPS?

4. みんなのためになるかどうか

4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?

ロータリアンであれば、このテストは倒産寸前の会社を再生するために1932年にハーバート・テラーが作ったと言うことはご存知だと思いますが、あくまでも職業に適用すべきものであることを忘れてはいけません。

そのためには、時には原文で理解することが大切です。すなわち、日本語版では原文の“concerned”が訳されていません。2.の「みんなに公平か？」ではなく「その取引に関係した人々すべてに公平か？」ということ、そして4.の「その取引に関係したすべての人々が利益を得ましたか？」ということです。そしてまた、「言行はこれに照らしてから」というところも、原文では“Of the things we think, say or do”ですが、邦訳では“think”が略されており。言行よりも最初に「思う」ことはより大切です。「思いと言行はこれに照らしてから」としても良いと思います。

○『ロータリアンの行動規範』ですが、2019年1月RI理事会決定で以下のように改定されました。これをロータリアンの指針とするということです。(5.が追加される)

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを活かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起らないよう確認する。

・・・以上の5つが、現在のロータリアンの行動の指針とするように推奨されておりますが、これを実生活に当てはめるにはたいへん分かり難いのではないのでしょうか？このはっきりしない分かり難さも、ロータリーには他クラブのようなインパクトがないと若い人たちに敬遠されて、会員増強のマイナスになっているのではと思われ。昔からあるロータリーの『歴史的資料』の方がより分かり易いと思いますので、次月で紹介致します。



## 第48回ロータリー研究会に 参加して

国際ロータリー第2510地区

ガバナーエレクト **福井 敬悟**  
(札幌手稲RC)

神戸ポートピアホテルにおいて11月16～19日、「第48回ロータリー研究会」が開催され、私は、昨年に引き続きの出席です。

毎年開催されるロータリー研究会は、現在、過去、将来のロータリーリーダーが出席し、国際ロータリーとロータリー財団についての意見交換を行うほか、お互いの交流を深め合います。

招集者は昨年と同じ三木 明(2018-20年度RI理事)です。次年度からは辰野克彦RI理事エレクトの地元東京での開催が予定されています。

2510地区からは福田武男ガバナーはじめ、小林博PG、塚原房樹PG、渡邊恭久PG、熊澤隆樹PG、羽部大仁PG、嵯峨義輝PG、大日向豊吉GNご夫妻、渡邊葉子地区RLI委員長、平川香織地区RLI委員、そして私・福井敬悟GEと妻の13名登録がありました。

16日は、「共に学ぶ、さらなる飛躍を」テーマとして、RRFC主催のロータリー財団地域セミナーが開催されました。当地区羽部PGが進行役として大活躍されました。

研究会前日17日(日)には、全国から187名の参加によりメジャードナー顕彰午餐会が開催され、RI会長との記念撮影、新たに3名の方のAKS(アーチ・クラフ・ソサエティ)入会式が行われ、テーブルを共にした他地区の方々と交流を深め、昼の一時を過ごしました。

13時からはGETSが行われ私たち夫妻はサンディエゴで行われる国際協議会に向けての研修会が行われ、夜は同期ガバナーの皆さん、研修リーダー、コーディネーターの方々と夕食会が行われ、親交を深めました。

18・19の二日間にわたり、三木明RI理事の招集でロータリー研究会が開催され、マーク・ダニエル・マローニーRI会長、ゲイリー・C.K.ホアンロータリー財団管理委員長が参加されました。

第1日目は、午前の部は開会式、ロータリー日本財団、米山記念奨学会等各種報告が行われました。午後の部ではRI会長から「ROTARY CONNECTS THE WORLD」の基調講演、続いてTRF管理委員長による基調講演「世界でよいことをしよう」がありその後、第1セッション「会員基盤の充実」第2セッション「若い人々とロータリー」が行われ、会員増強・維持、クラブや会員の柔軟性などについて、ローターアクトによる講演、ローターアクトを含むロータリー活動についてセッションが行われました。

第2日目は第3セッションでは「私達のロータリー財団」と題して羽部大仁RRFCがモデレーターを務めポリオ根絶に向けての活動報告、ロータリー財団への理解を深め、活動に参加することで、人のために協力する喜びを味わいましょう、との呼びかけがされました。

第4セッションでは「規定審議会報告」がされ、終わりに「日本のロータリー100年に向けて」のご案内があり閉会となりました。



# ガバナーノミニー決定宣言

2022-2023年度国際ロータリー第2510地区ガバナーノミニーの選出については、地区ガバナー指名委員会より石丸修太郎君(札幌西RC)が選出された旨、報告を受けました。

国際ロータリー細則第12条第2節[12.020.ガバナー選出手続]に基づき、石丸修太郎君を2022-2023年度第2510地区ガバナーノミニーとすることを決定し、ここに宣言いたします。

国際ロータリー第2510地区

2019-2020年度ガバナー **福田武男**  
(千歳RC)

## 【2022-2023年度ガバナーノミニー】



いしまる しゅうたろう  
会 員 名 **石丸 修太郎** (札幌西ロータリークラブ)

生年月日 1954年12月18日 (65歳)

職業分類 公認会計士  
税理士法人 石丸会計事務所 代表社員

学 歴 1977年3月 明治大学商学部商学科卒業

職業経歴 1979年 7月 Peat, Marwick, Mitchel & Co. New York事務所 入所  
1984年 6月 Peat, Marwick, Mitchel & Co. New York事務所 退所  
1985年11月 Peat, Marwick, Mitchel & Co. Madrid事務所 入所  
1988年10月 KPMG International office (Amsterdam) 赴任  
1991年 9月 KPMG International office 退所  
1991年10月 石丸公認会計士事務所 開設 現在に至る  
1992年 5月 石丸修太郎税理士事務所 開設  
2014年 1月 税理士法人 石丸会計事務所 設立 現在に至る

米国公認会計士 1984年登録(NY州)  
公認会計士登録 1986年登録(日本)  
税理士登録 1992年登録

### 【ロータリー歴】

札幌西ロータリークラブ	2510地区
2001年11月20日 入会	2007-2009年度 IC委員会委員
2003-2004年度 親睦委員長	2007-2010年度 GSE委員会委員
2004-2005年度 クラブ幹事	2010-2012年度 GSE委員会副委員長
2007-2008年度 職業奉仕委員長(理事)	2017-2018年度 第4グループ ガバナー補佐
2009-2010年度 クラブ会長	
2012-2013年度 国際奉仕委員長(理事)	
2016-2017年度 ロータリー財団委員長	
2018-2019年度 副会長(理事)クラブ奉仕担当	
2019-2020年度 国際奉仕委員長(理事)	

### 【その他】

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(5回目) 米山功労者(7回目)



## 特別月間 「職業奉仕月間にちなんで」

地区職業奉仕委員会

委員長 **坂井 治**  
(千歳セントラルRC)

職業奉仕とはなんですか?と聞かれたときに一言でいうと「あなたの職業を通じて他人を助けることです」、そしてその受益者はロータリアン自身であり、その結果が業績にも反映されると言うことが職業奉仕だと言われています。

先日、ある本を読んでいたたらこんなフレーズが出てきました。

「人をめっちゃ喜ばせたいと思ってる人のところにお金は寄ってくるんやで~」\*

まさにこれも職業奉仕だと思いませんか?

顧客に喜んでもらえるような仕事をすることによりその企業は収益が上がります。

それこそが職業奉仕だと言うことではないでしょうか。

ロータリーは職業奉仕を事業、専門職務の実際の成功を達成するための現実的でしかも健全な基礎であることを提唱しています。

従って、それらの実際の適用により、事業、専門職務の業容拡大の上で得られる利点についての検討が必要です。

職業奉仕があらゆる事業所、専門職場全体において実践されるためには、奉仕の理想がその事業体全体の基本方針として採用されることが最も効果的です。

奉仕の理想が組織体の基本方針として望ましいことに確信を持てるのならば経営者は当然のこととして、次のような関係を通じて、その適正な表現に取り組むことができます。

### 買い手と売り手の関係

もしも提案された取引が買い手のニーズに合っていないならば、売り手は少なくともその事実を顧客に知らせるべきでしょう。

### 同業者との関係

同業者との一般的な関係については、個々の会員が他社を犠牲にして自らの利益を図るより業界全体の繁栄を図ることが必要です。

### 使用者と従業員の関係

従業員の喜びが企業の発展につながると言うことを認識した経営をすることが大切です。

今年度のガバナー月信に隔月で掲載させていただいていますクイズ形式の投稿は、それぞれ執筆した委員によって個性が出ていて面白いと思いますので是非読み返していただくとありがたいです。

またこのガバナー月信は全会員が購読されていないクラブも多いと思われます。会長、職業奉仕委員長におかれましてはこの記事を使っていただき、是非会員の皆さんの職業奉仕やロータリーの基本に対するご理解を深めていただけるとありがたいです。

またこのクイズを使って職業奉仕やロータリーの基本について例会や炉辺談話(ファイヤーサイド・ミーティング)などで議論してみませんか?

お互いに話をする事によって今まで気付かなかったことが見つかるかもしれません。

\*引用書籍「夢をかなえるゾウ」著者:水野敬也

## ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますので、ご了承ください。

## 小樽銭函ロータリークラブ

8/1 木

2019年8月1日(木)、福田武男ガバナー、第6グループ箕川長生ガバナー補佐をお迎えして公式訪問を開催致しました。

10時からの会長・幹事懇談会では、今まで行って来た国際奉仕はじめ、社会・地域貢献について報告させて頂きました。

11時からのクラブ協議会では、各委員長より2019-2020年度の報告をさせて頂きました。

報告の中で、今年度は地域貢献を重視し、今まで行って来たイベントやセミナー等で我がロータリーを知って頂くと同時に、若い会員の増強を目指す活動について報告を致しました。

福田ガバナーからは、例会の在り方、会員の増強、ロータリアンの使命等についてのアドバイスをお聞きしました。今後、福田ガバナーのご助言、ご指導のもと頑張っていきたいと思っております。福田ガバナー、箕川ガバナー補佐にはお忙しい中、公式訪問頂き、ありがとうございました。



## 長沼ロータリークラブ

11/11 月

2019年11月11日(月)、福田武男ガバナー、第7グループ田口 廣ガバナー補佐をお迎えして当クラブとしては久しぶりに地区大会後からの公式訪問となりました。

17時からの開催ですが、30分ほど早くご訪問を頂き、クラブ会長、幹事、会長エレクトの5名で会長・幹事懇談会を和やかな雰囲気の中、池内昌之会長より当クラブの活動内容および抱えている問題として、特に会員の増強と退会等々に対する報告に、福田ガバナーよりアドバイスを頂き、これからのクラブの活動指針にと考えております。

当クラブのメイン事業の「国際交流フェスティバル」に対しては地区資金の申請を勧められ、また福田ガバナーには国際交流フェスティバルに参加して頂けることに大変感激しております。

その後、クラブ協議会では各委員長よりの活動内容、計画が発表され、ガバナーから評価とアドバイスを頂きました。

例会では福田ガバナーのご希望もあり、ワイン等を頂きながら大変和やかな雰囲気の中で会員とお話をさせて頂き、有意義な時間を過ごすことが出来ました。お忙しい中、公式訪問を頂きました福田ガバナー、田口ガバナー補佐には感謝申し上げます。ありがとうございます。



福田ガバナーを囲んでの例会後の記念写真

## 北広島ロータリークラブ

11/12 火

2019年11月12日(火)、福田武男ガバナーは午前中、千歳セントラルRCを訪問され、北広島RCへの公式訪問が66番目で残り4クラブとなり、夕刻、第7グループ田口 廣ガバナー補佐とご一緒にお元気な姿でいらっしゃいました。

16時からの会長・幹事懇談会では当クラブの活動方針の報告、続いてクラブ協議会では各委員長から活動計画の発表がありました。特に、当クラブとして米山奨学生をホストクラブとして初めて受け入れ、3月に無事終了し、貴重な経験をいたしましたことを報告しました。現在は東京大学大学院で研究を続けており、今後は日本に残り、お世話になった皆さんの役に立ちたいとの事です。米山奨学生は大変優秀で、帰国してからも親日家との事で、将来ロータリー精神を受け継ぎ、親善大使として育てほしい、と福田ガバナーからのお話を伺いました。会員増強については毎年1名の増強し、退会者をなくすように毎例会の工夫と対策を講じています。例会では新会員とも楽しく会談し、有意義な時間を一緒にできました。

福田ガバナー、田口ガバナー補佐ありがとうございました。



クラブ協議会での意見交換



例会後の懇親の場でロータリー談義を

## 恵庭ロータリークラブ

11/13水

2019年11月13日(水)、福田武男ガバナー、第7グループ田口廣ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

10時からの会長・幹事懇談会では、弘中司嘉子会長、石川会長エレクトからクラブの現状や今後の活動計画を説明し、福田ガバナーからの質疑や励ましのお言葉を頂き、有意義な会議を行う事が出来ました。

その後、クラブ協議会では各委員長より今年度の事業計画と終了した事業報告並びに方針を発表させて頂き、福田ガバナーより会員増強等のご提案を頂きました。

全メンバーでの昼食後、ご持参頂きました日本ロータリー100周年記念を祝う鐘を弘中会長が点鐘し、例会が始まりました。

田口ガバナー補佐より福田ガバナーのプロフィールが紹介され、福田ガバナーから地区大会パークゴルフ大会等に対する感謝のお言葉を頂戴し、「ロータリーの目的」と「四つのテスト」、「定款」の重要性と「会員増強に関する衛星クラブの存在」等の貴重な講話と、ご提案を頂きました。

また、当クラブの永年に渡る各年代別の青少年活動と明るいクラブメンバー交流等を高く評価して頂き、今後の活動への大きな励みとなりました。

失礼な点も多々あったかと思いますが、最後に福田ガバナー、田口ガバナー補佐と共に記念写真を撮り、和やかなムードで公式訪問を終了しました。



ガバナー公式訪問例会



福田ガバナーを囲んでの記念写真

## 地区RLI委員会からのお知らせ

地区RLI委員会

委員長 **渡邊葉子**

(札幌西北RC)

地区RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)のセミナー開催日程が決まりましたのでご案内申し上げます。

クラブ会長ノミニ、幹事エレクト、クラブリーダー予定者の皆様は、今からご予約くださいますようお願い申し上げます。

開催時期が近くなりましたらクラブにもご案内させていただきます。

パートⅠ	3月15日(日曜日)	札幌コンベンションセンター	9:00 ~ 17:00
パートⅡ	5月31日(日曜日)	札幌コンベンションセンター	9:00 ~ 17:00
パートⅢ	7月18日(土曜日)	札幌コンベンションセンター	9:00 ~ 17:00



# 「地区財団補助金管理セミナー」が 開催されました

地区ロータリー財団委員会

副委員長 **出村 知佳子**

(札幌北RC)

11月30日、13時より札幌パークホテルにおいて、会長エレクト及び次年度ロータリー財団委員長・担当者を対象にしました「地区財団補助金管理セミナー」が開催されました。当日は晴天に恵まれた清々しい日となり、112名の皆様に参加を頂くことができました。

地区財団奨学金・学友委員会 橋本 斉 委員の司会により下記のプログラムが進められました。

開会挨拶 ガバナー 福田 武 男  
役員紹介・セミナー開催について

地区財団委員会 委員長 熊 澤 隆 樹  
財団の概要

ロータリー財団地域コーディネーター(第1地域)  
羽 部 大 仁

寄付推進・認証について

恒久基金／大口基金アドバイザー(第1地域)  
中 谷 研 一

地区補助金と参加資格について

地区財団補助金委員会 委員長 澁 谷 良 治  
グローバル補助金と奨学金について

地区財団奨学金・学友委員会 委員長 出 村 知佳子  
ポリオプラスについて

地区ポリオプラス委員長 伊 藤 利 道  
平和フェローについて

地区平和フェロー担当 菅 原 秀 二  
ロータリーカードについて

地区財団資金推進委員会 委員長 島 義 慈

財団資金管理・監査について

地区ロータリー財団監査委員会 委員長 丸 山 淳 士  
閉会挨拶 ガバナーエレクト 福 井 敬 悟

特にこの度は地区を超えて第一地域から、恒久基金／大口基金アドバイザー(第1地域)中谷 研一様にも遠路お越し頂き、御自身の海外での人道支援事業の活動や、当地区、第一地域、日本、世界のファンドレイジングの現況等についても貴重なお話を頂きました。また、第一地域のロータリー財団地域コーディネーターは当地区の羽部 大仁パストガバナーが担われており、第一地域での立場からも「Take Action」で各クラブが財団プログラムを実践していく方法等についてわかりやすくご説明を頂きました。

この度は、お忙しい中各クラブから多くの皆様にご参加を頂き、次年度の資格認定の手続きにも入らせて頂きました。次年度に向けてのスタートにお役立っていただければ、地区財団委員会関係者一同大変嬉しく存じます。今後とも地区ロータリー財団委員会と各クラブが共に行動し、学んでいくことができれば、世界を、地域に変化を与え、つなげていくことができるでしょう。ご参加頂きました皆様にはこの場をお借りしまして、深く御礼を申し上げます。今度ともロータリー財団の活動に皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。





## 次期地区ガバナー補佐会議 開催の報告

次期地区代表幹事

**小山 秀 昭**

(札幌手稲RC)

2019年12月7日(土)13時30分から札幌パークホテルにおいて下記のプログラムに沿って地区次期ガバナー補佐会議が行われました。

冒頭、福井敬悟ガバナーエレクトより挨拶並びにパストガバナー出席者のご紹介があり、次期地区ガバナー補佐の各氏の自己紹介の後、私から次期地区幹事、次期財務委員長・委員、ロータリーの友委員の紹介を行いました。

以下は、当日の講演及び研修内容です。

- 次期地区研修リーダー・第1ゾーンロータリー財団地域コーディネーター羽部大仁パストガバナーより「ガバナー補佐の役目」の講演
- 次期地区研修委員 武部 實パストガバナーより「ガバナー補佐の責務と会員増強」の研修
- 次期地区研修リーダー 羽部パストガバナーより「ガバナー補佐の責務とロータリー財団」
- 次期地区研修委員・(第1ゾーンロータリー公

共イメージコーディネーター補佐)嵯峨義輝パストガバナーより「ガバナー補佐の責務と公共イメージ・認知度の向上」の研修

- 福井ガバナーエレクトより「次期地区運営に関する基本的な考え方」のお話がありました。
- 私からは、「地区への提出書類の期限厳守」など連絡事項、平川香織次期地区幹事から「次期地区大会概要」の説明、石川信行次期地区幹事より「ガバナー月信」の原稿提出依頼をお願いいたしました。
- 最後に大日向豊吉ガバナーノミニーより「閉会の挨拶」を頂き会議を終了致しました。

引き続き17時30分から福井ガバナーエレクトより開会の挨拶、羽部パストガバナーの乾杯により懇親会を開催し、十分な情報交換をいたしました。

18時50分、大日向ガバナーノミニーの閉会のご挨拶を頂き、会を閉めました。



# 米山学友会（北海道） 総会開催報告

地区米山記念奨学・学友委員会  
委員 **矢橋 潤一郎**  
(札幌東RC)

12月1日(日)17時30分から札幌第一ホテルで米山学友会(北海道)の総会が開催されました。

学友6名と奨学生5名に福田武男ガバナーはじめ、ロータリアン17名が参加されました。総会は、活動、決算報告などのほか、会長の交代が承認されました。これまで会長を務めてきました朴炫珍氏(韓国・世話クラブ札幌西RC)が来春から共同研究のために海外へ行くこととなり、何暁光氏(中国・世話クラブ札幌南RC)が会長に就任されました。

18時からの懇親会では新たな体制での挨拶があり、学友会活動へ参加していない学友への働き

かけにつきましても言及がありました。

懇親会では奨学生から近況報告を兼ねたスピーチがあり、学位論文を書いている途中に参加して、これから再び大学へ戻って論文執筆に取り組むとの話や、就職が決まったなどの報告があり、カウンセラーにも登壇いただき、奨学生との距離感が感じられないほどの和やかな雰囲気でお聞きしました。

年明け1月5日(日)には、新たな奨学生の面接を予定しております。



挨拶する福田武男ガバナー



朴炫珍前会長挨拶



何暁光新会長挨拶



米山記念奨学生



米山学友会総会・懇親会記念写真

# ローターアクト第1回第一エリア 代表者会議開催

地区ローターアクト委員会

副委員長 **川本 康弘**  
(室蘭北RC)

2019年11月3日第1回第1エリア代表者会議がRI第2550地区の宇都宮市で開催されました。今回から今まで、「アジア第1ゾーン代表者会議」という名称から「第1エリア代表者会議」に変更されました。

会議は宇都宮市内のホテルニューイタヤで開催されました。出席者はRI第2550地区ガバナー川嶋幸雄様はじめ、第1エリア内のRC各地区のローターアクト委員会役員及び各RAC地区代表はじめ役員のメンバー総勢50名のメンバーが参加しました。

会議は15時の点鐘から開催されました。議案は第1号から第6号、協議事項は第1、第2協議事項を討議、18時過ぎまで行われました。

今回は特に第3号議案となりました札幌で開催予定の「第33回全国ローターアクト研修会」の進捗報告が我々にとっての重要な議案でした。合い言葉「アクト1000人計画」のもと、大会テーマ「RACラマチ、たごまる」をかかげ、当地区の次年度アクト代表の長谷川大介君と実行委員長のコーエン・ソフィアン君の2名が、熱い思いをもって報告をしました。その後、質疑応答がありました。実際にアクトを1000人集めることができるのか、予算はどのようになっているのかなど質問が集中しましたが、丁寧に説明、回答を出せない議案は今後検討し、今年度、名古屋で開催される会議の中で回答することで終了しました。

第1エリア内では札幌開催に期待するお話が出ていて、その分、アクトメンバーも気を引き締めて「One Team」で取り組まなければならないと決意を新たにしました。

西高東低といわれているローターアクト活動(会

員数なども含め)ですが、2021年3月13日、14日に全国ローターアクト研修会(以後、「全研」という。)が札幌コンベンションセンターで開催します。

実は当地区RACが全研を誘致しようという動きは今から3年前に国立金助パストガバーの時から、正式に動き出していました。この全研の開催にあたっては、当地区ガバナーの承認が必要なのです。つまり国立パストガバナー、小山司パストガバナー、今年度の福田武男ガバナー、そして開催年度の福井敬悟ガバナーエレクトのそれぞれのご署名を頂いております。

全国33地区のRACが一堂に介する全国大会です。我々ロータリアンとして、提唱クラブはもちろん、提唱を検討しているクラブ、あるいはそうでないクラブのメンバーの皆様、今後いろいろな場面でPRさせて頂く場面があると思います。30歳までのアクトメンバーがこれからの将来を担うのです。RACに入会して、将来ロータリークラブに入会しようと思えるように、ロータリアンとして応援して頂きたいと思っております。

これからローターアクトメンバーは手分けをして全国にPRしていきます。学生もいれば社会人もいます。30歳までの限られた時間、もうこのような機会はいつになるかわかりません。

この度はアクトメンバーだけでなく、我々第2510地区ロータリンの力が試されているのです。

最後になりますが、(これが本題ですが)一人でも多くの会員の皆様の登録をお願いすると共にぜひ当日全研に参加して頂き、全国のローターアクトの若い力を肌で感じてください。



## 『ロータリーの本』 No.7

## 日本ロータリーの創始者 米山梅吉に学ぶ！



谷内宏文 著



柴崎由紀 著

新年あけましておめでとうございます。

今回は、日本で一番有名なロータリアンともいえる米山梅吉氏を紹介する本を2冊取り上げます。

米山梅吉氏は私が改めて紹介するまでもなく、1920年世界855番目のロータリークラブ(東京RC)を創立し、日本に初めてロータリーを導入した、日本のロータリーの発展の基礎を築いた方です。その名前はロータリー米山記念奨学会として永遠に語り継がれることになるでしょう。

1冊目の紹介は、2005年に新風舎文庫より出版された「点描米山梅吉ー日本のロータリークラブと信託業の創始者」です。本著は3章構成になっており第1章の生い立ちに続き、第2章で金融スペシャリストとして、第3章で社会奉仕活動家としての米山氏の活躍を紹介しています。案外知られていないことかもしれませんが、日本の信託銀行等の業務である信託業を日本で創始したのが米山氏です。著者の谷内宏文氏は北海道出身で米山氏が社長を

務めた三井信託銀行勤務を経てロータリアンとなった方です。ロータリー活動のみならず金融スペシャリストとしての米山氏の活躍も詳細に紹介されており、日本の金融業界黎明期の読み物としても大変読み応えがあります。

もう一冊は「米山梅吉ものがたりー奉仕の心で社会を拓く」です。こちらは米山梅吉氏の生誕150周年と米山梅吉記念館創立50周年を記念して昨年7月に出版されたものです。本の体裁としては「伝記」ということで小学校高学年以上が対象の本になります。伝記というと「エジソン」や「野口英世」等を連想してしまいましたが、その中に米山梅吉氏が取り上げられるというのはロータリアンとしては感慨深いものがあります。しかしながら、それだけの偉業を成し遂げたということを読んだら改めて感じます。本の内容としても対象が小学校高学年以上とはいえ、総ページ数は300頁を超え、記述もわかりやすく大人にも読む価値のある本だと思います。お孫さん・お子さんへのロータリーの紹介方々お読みになってはいかがでしょうか。

「点描米山梅吉～」の方は現在絶版のように入手はしにくいようですが、「米山梅吉ものがたり～」は定価1800円(税別)でネット通販等で入手可能ですし、文献資料室の方にも数冊在庫しておりますので、気軽にお問合せいただければと思います。

地区文献資料室

委員長 石川 信行(札幌手稲RC)

## 2019-2020年度 米山奨学生ご紹介

### 留學生活とロータリーとの繋がり

リュウ コウテイ

(中国)

札幌大学 (札幌西 RC)

私はもともと歴史が好きで幼い頃、中国にある日本の飲食店で見た着物やひらがなが書いてあるポスターを見て、日本の伝統文化に興味を持ち、それがきっかけとなって日本の大学進学を考え、進学しました。

進学後、学業に専念するつもりでしたが、大学ではなかなか日本人と交流できない事と、生活の苦しさもあり、日本で初めてアルバイトをする決意をしました。

中国ではアルバイトの経験は無く、初めてアルバイトをする時は、日本語がうまく話せない私と日本人との間に、言葉の壁と心の壁があると感じ、あまり雰囲気良くありませんでした。

それに、日本の大学で勉強する時、外国人の私は、日本語を勉強してきたにも関わらず、日本人の学生との日本語力の違いに気づかされました。日本人の様に暮らしたい私は、大変落ち込みました。

大学の授業において『源氏物語』の講義で感じたのは、日中文化の違いは千年前からずっと存在するという事です。留学生の私が日中の文化の違いを解消することは難しいですが、その共通点を見つけ、異なる点を理解し、互いを尊重することが、私ができる最善のことと考えると同時に、心の壁については、私のアルバイトの経験上、誰にでも心を開き、誰とでもコミュニケーションを取ることが大切だと感じています。

この半年ぐらい、ロータリーで色々な分野の方とコミュニケーションを取ることで、始めは緊張していましたが、今では緊張することなく心を開くことができ、

私にとって貴重な時間を共有できるので、参加してから非常に視野が広がりました。

また、奨学金を得たことによって、生活の負担が軽くなったため、学業に専念することができるとともに、日本への興味がより深くなりましたので、将来、日本で就職することでこの御恩をお返ししたいと思っています。

そして、ロータリー奨学金は私にとって、学生生活だけではわからない日本人の精神に根付いているおもてなしの心や、相手を思いやる気持ちを学ぶことができ、恵まれた機会と思っています。

これからたくさんの日本人とふれあい、自分が今まで日本に来て学んだことや感じたことを活かしながら、日中友好の架け橋になれる様、自分の力を発揮していきたいと思っています。

これからもっと、日本文化に関する知識を勉強して、中国の様々な人たちに伝えられる様、発信していくためにもロータリーとの繋がりを大事にしていきます。



中央：リュウ コウテイさん

米山記念奨学会・学友委員会

委員長 青木 貞康(札幌はまなすRC)

# わかりやすい職業奉仕のために



地区職業奉仕委員会  
委員

田 辺 真 樹 (白老RC)

今回は「職業奉仕 Q&A」第3回目です。

皆さんは『ロータリーの目的』とは何ですか?との問いにどう答えますか。次の「ロータリーの目的」に関する問題について考えてみましょう。

## ロータリーの目的 (旧「ロータリーの綱領」)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として ( ① ) を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 ( ② ) を広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い ( ③ ) を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ( ④ ) 一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた ( ⑤ ) が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

問、上記、枠内の空欄①～⑤までの答えを、次から選び埋めて下さい。

ア) 倫理基準    イ) 知り合い    ウ) 奉仕の理念    エ) 職業人    オ) ロータリアン

### 《解説》

- ・奉仕の理念とは、他への思いやりの心、助け合いの心、他人のお役に立つ行いをしようとする心です。
- ・ロータリーの目的とは、人生で一番大切なことは、相手のことを思いやり相手を助けること。他人を思いやり、他人のために尽すこと。それを例会で学んで、それを自分で実践し理解して、自分の家庭・地域・職場・業界に広めましょう。

(2019. 10. 08 福田武男ガバナー白老RC 公式訪問講評より引用)

解答

① ウ    ② イ    ③ ア    ④ オ    ⑤ エ

## 新会員のご紹介

(敬称略)

### 第3グループ



岩見沢RC  
**小池 雅幸**  
12月12日入会  
区域貨物運送

### 第4グループ



札幌北RC  
**齋藤 淳**  
12月2日入会  
電気機械器具小売



札幌北RC  
**多田 良馬**  
12月2日入会  
医療器材コンサルタント



札幌モーニングRC  
**星 桂一**  
1月8日入会  
情報通信

### 第6グループ



小樽RC  
**荻野 徹蔵**  
12月3日入会  
仏教



小樽RC  
**岡部 好浩**  
1月7日入会  
商業地方銀行

### 第9グループ



洞爺湖RC  
**小田原 香織**  
1月6日入会  
飲食業

## 衛星クラブ新会員ご紹介

(敬称略)

### 第3グループ



岩見沢ネクストローター衛星クラブ  
**安部川 敬**  
11月27日入会  
和食料理店



岩見沢ネクストローター衛星クラブ  
**小林 充**  
11月27日入会  
美容業

## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

## 米山功労者

羽幌RC	舟橋 隆宏	会員	(2回)	11月 5日	札幌西RC	森谷 明弘	会員	(17回)	11月26日
留萌RC	福士 幸子	会員	(1回)	11月29日	札幌真駒内RC	高野 園子	会員	(3回)	11月20日
留萌RC	渡部 英次	会員	(7回)	11月29日	七飯RC	上野 一義	会員	(26回)	11月29日
砂川RC	造田 孝志	会員	(1回)	11月28日	七飯RC	宮村 拓郎	会員	(5回)	11月29日
砂川RC	山田 賢司	会員	(2回)	11月28日					
札幌RC	向山 松秀	会員	(1回)	11月29日	<b>米山功労クラブ</b>				
札幌RC	勝木 紀昭	会員	(1回)	11月29日	砂川RC			(17回)	11月28日
札幌RC	指川 司	会員	(2回)	11月29日	札幌RC			(38回)	11月29日
札幌RC	中田 輝夫	会員	(3回)	11月29日	七飯RC			(7回)	11月29日
札幌RC	伊藤 義郎	会員	(7回)	11月29日	苫小牧北RC			(20回)	11月12日
札幌北RC	黒川 篤	会員	(3回)	11月28日					

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

## メジャードナー

札幌真駒内RC 齋藤 康嗣 会員 (レベル1) 11月26日 恵庭RC 中川 富雄 会員 (1回) 11月29日

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

深川RC	長谷川幸夫	会員	(1回)	11月28日	函館RC	小林 敏夫	会員	(3回)	11月20日
深川RC	林 憲雄	会員	(2回)	11月28日	函館RC	小泉 康祐	会員	(3回)	11月20日
羽幌RC	大橋 鉄夫	会員	(1回)	11月 7日	苫小牧北RC	岡田 秀樹	会員	(3回)	11月13日
羽幌RC	舟橋 隆宏	会員	(2回)	11月 7日					
羽幌RC	松橋 守	会員	(2回)	11月 7日	<b>ポール・ハリス・フェロー</b>				
留萌RC	中出 敏彦	会員	(1回)	11月29日	深川RC	蓑口 亮	会員		11月28日
砂川RC	堀江 和美	会員	(1回)	11月28日	羽幌RC	森 淳	会員		11月 7日
砂川RC	曾我 悦工	会員	(1回)	11月28日	羽幌RC	竹内 秀樹	会員		11月 7日
砂川RC	北谷 好史	会員	(3回)	11月28日	留萌RC	串橋 伸幸	会員		11月29日
砂川RC	小林 公民	会員	(3回)	11月28日	留萌RC	燕 美雪	会員		11月29日
江別西RC	西脇 信治	会員	(5回)	11月26日	留萌RC	辻本 哲也	会員		11月29日
岩見沢RC	高谷 郁男	会員	(1回)	11月29日	砂川RC	飯澤 明彦	会員		11月28日
岩見沢RC	三嶋 顕	会員	(3回)	11月29日	砂川RC	中村 和弘	会員		11月28日
岩見沢RC	五十嵐 閣	会員	(4回)	11月29日	滝川RC	小嶋 俊明	会員		11月29日
札幌RC	指川 司	会員	(2回)	11月29日	滝川RC	渡辺 浩司	会員		11月29日
札幌西RC	前原 絢子	会員	(1回)	11月27日	札幌RC	渡辺 卓	会員		11月29日
札幌西北RC	小川 眞治	会員	(8回)	11月29日	札幌西RC	木村 洋子	会員		11月27日
札幌東RC	出倉 恵隆	会員	(1回)	11月29日	札幌西RC	田中 昭次	会員		11月27日
札幌東RC	酒井 純	会員	(1回)	11月29日	札幌西RC	谷口 慎子	会員		11月27日
札幌東RC	渡辺 哲則	会員	(3回)	11月29日	札幌真駒内RC	内海 知行	会員		11月26日
札幌東RC	朝倉 正人	会員	(4回)	11月29日	札幌大通公園RC	小笠原 肇	会員		11月 8日
札幌東RC	川幡 宏一	会員	(4回)	11月29日	函館RC	堀田 剛史	会員		11月20日
札幌東RC	菊地 章	会員	(5回)	11月29日	函館RC	森 健二	会員		11月20日
岩内RC	井戸 幸夫	会員	(2回)	11月29日	函館RC	梅谷 知宏	会員		11月20日



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

Vol. 237

2019年12月13日  
発行

## 1. 古澤丈作氏を顕彰する記念碑が完成

JR 栃木駅前の北口公園にこのたび「古澤丈作顕彰碑」が完成し、地区大会中の11月9日に行われた除幕式には、川嶋幸雄ガバナーや古澤丈作氏のご子孫、栃木市長、地区米山奨学会委員長など多数が参列、米山奨学生・学友も翌日同顕彰碑を訪れました。

古澤丈作氏は、東京RC会長を務めていた1952年に「米山基金」の構想を発表、これが現在のロータリー米山奨学金となって現在まで



続いています。栃木県栃木市出身である氏の功績を讃え、さらに多くの方々に知っていただきたいという第2550地区ロータリアンの思いから、川嶋ガバナー年度の一大事業として建立されたとの

こと。碑には、ロータリーにおける氏の代名詞ともいえる「大連宣言」の全文と、数ある偉業の一つとしてロータリー米山記念奨学事業について刻まれています。(写真は真岡西RC幹事様提供)

## 2. 台湾米山学友会総会 — 日本人奨学生とも絆繋ぐ —

台湾米山学友会（扶輪米山会）の年次総会が11月30日、台北市内で開催されました。台湾の学友・家族のほか、当会の齋藤直美理事長はじめ、多数のロータリアンと、韓国学友会や関西学友会（第2660地区）など、国内外の学友も参加し、総勢150人以上が交流を深めました。

式典で、郭錦堂理事長（1984-86/相模原中RC/台中文心RC創立会長）は、日本のロータリアンと歴代米山会理事長に対する感謝を述べ、学友に向けて「われ



われは体内に、社会に献身的に奉仕する米山の精神を携えた遺伝子を受けました。これからロータリアンの芽として、多くの奉仕活動に積極的に参加しましょう」と呼びかけました。

また、2009年から実施する台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を対象とした奨学金の2019-20年度奨学生6人が壇上で紹介され、その場で郭理事長から奨学金が授与されました。さらには、同奨学金の学友3人が、それぞれ中国語で近況を報告。奨学期間を終えても絆を繋ぐ米山奨学金の真髓が受け継がれている様子を、会場から大きな拍手が送られました。

## 3. 寄付金速報 — 今年もあと半月、送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて2.8%減（普通寄付金:0.2%減、特別寄付金:4.1%減）、約2,000万円の減少となりました。前年度は大口寄付があったため、先月よりも更に減少額が大きくなったものの、過去10年間の同期平均額と比較すると2,300万円ほど上回って

います。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。12月30日（月）までに着金した寄付金については、来年1月末までにクラブ宛に確定申告用領収証を発送します。お早目のご送金をお願いいたします。



## 地区カレンダー(1月・2月)

1月 職業奉仕月間	
1(水)	元旦
2(木)	
3(金)	
4(土)	
5(日)	米山奨学生選考試験(札幌)
6(月)	
7(火)	
8(水)	
9(木)	
10(金)	
11(土)	
12(日)	
13(月)	成人の日
14(火)	
15(水)	
16(木)	
17(金)	
18(土)	
19(日)	～25日(土) 国際協議会(米国・サンディエゴ)
20(月)	
21(火)	
22(水)	
23(木)	
24(金)	
25(土)	
26(日)	
27(月)	
28(火)	
29(水)	～2/3日(月) 国際奉仕・VTT検証ツアー
30(木)	
31(金)	

2月 平和と紛争予防／紛争解決月間	
1(土)	第4回学友交流会・帰国報告会(札幌)
2(日)	第9グループIM(室蘭)
3(月)	
4(火)	
5(水)	
6(木)	
7(金)	
8(土)	小樽南RC創立60周年記念式典
9(日)	
10(月)	
11(火)	建国記念の日
12(水)	
13(木)	
14(金)	
15(土)	地区チーム研修セミナー(札幌)
16(日)	
17(月)	
18(火)	
19(水)	
20(木)	
21(金)	
22(土)	第2グループIM(赤平)・苫小牧北RC創立50周年記念式典(苫小牧)
23(日)	天皇誕生日 第8グループIM(三石)・三石RC創立50周年記念式典(三石)
24(月)	振替休日
25(火)	
26(水)	
27(木)	
28(金)	
29(土)	

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.11.30	増減	内女性	
1	深 川	2	31	31	0	1	85.00
	羽 幌	3	43	43	0	2	62.67
	妹背牛	3	6	7	1	0	80.95
	留 萌	4	29	31	2	3	80.13
	小 計		109	112	3	6	77.19
2	赤 平	4	24	24	0	2	74.71
	芦 別	3	30	30	0	2	63.09
	砂 川	4	40	41	1	1	94.26
	滝 川	3	92	97	5	4	64.00
	小 計		186	192	6	9	74.02
3	美 唄	3	26	25	-1	0	87.60
	江 別	4	34	38	4	1	87.84
	江 別 西	3	35	35	0	4	89.50
	岩 見 沢	4	87	93	6	0	92.42
	岩見沢東	2	17	16	-1	2	87.09
	栗 沢	3	18	18	0	1	94.10
	栗 山	3	27	27	0	5	92.30
	当 別	3	29	29	0	0	82.46
	小 計		273	281	8	13	89.16
4	札 幌	3	127	135	8	2	90.46
	札幌はまなす	2	18	18	0	2	72.22
	札 幌 北	2	45	45	0	5	71.95
	札幌モーニング	3	31	36	5	0	79.80
	札 幌 西	2	50	50	0	9	72.95
	札幌西北	2	33	32	-1	3	82.50
	札幌手稲	4	40	38	-2	4	77.85
	小 計		344	354	10	25	78.25
5	札 幌 東	3	121	119	-2	0	95.46
	札幌清田	2	12	12	0	3	91.66
	札幌幌南	4	56	58	2	2	95.89
	札幌真駒内	3	24	24	0	6	100.00
	札 幌 南	2	92	92	0	2	95.88
	札幌大通公園	2	13	13	0	3	72.88
	札幌ライラック	2	19	20	1	7	72.00
	新 札 幌	3	29	28	-1	5	86.87
小 計		366	366	0	28	88.83	
6	岩 内	2	20	24	4	1	83.33
	倶 知 安	2	34	34	0	3	69.40
	小 樽	3	74	76	2	6	86.10
	小樽南	4	64	63	-1	4	88.10
	小樽銭函	3	22	22	0	1	83.00
	蘭 越	3	8	8	0	0	92.00
	余 市	4	42	42	0	4	86.20
小 計		264	269	5	19	84.02	

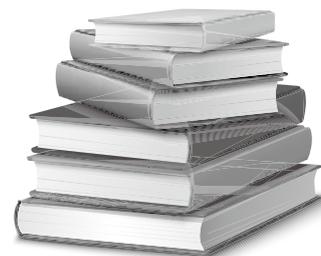
11 月 出 席 率 ・ 増 減 数	クラブ数	70クラブ
	期首会員数	2,584人
	当月末会員数(女性)	2,646人(176人)
	増加会員数	62人
当月平均出席率		80.33%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.11.30	増減	内女性	
7	千 歳	3	74	77	3	11	94.30
	千歳セントラル	4	42	43	1	9	76.16
	恵 庭	4	52	49	-3	3	78.79
	北 広 島	2	15	16	1	0	78.16
	長 沼	2	17	17	0	3	88.00
	由 仁	2	8	8	0	1	75.00
	小 計		208	210	2	27	81.74
8	え り も	1	20	20	0	1	100.00
	三 石	3	12	12	0	0	63.30
	様 似	2	16	16	0	1	73.44
	静 内	4	69	70	1	4	87.00
	浦 河	2	27	29	2	3	75.86
	小 計		144	147	3	9	79.92
	9	伊 達	3	63	66	3	2
室 蘭		4	28	33	5	2	62.50
室 蘭 東		3	35	34	-1	3	66.20
室 蘭 北		4	49	50	1	2	74.86
登 別		4	26	29	3	1	75.86
洞 爺 湖		2	11	11	0	0	100.00
小 計			212	223	11	10	76.02
10	函 館	4	76	81	5	2	77.20
	函館亀田	3	37	39	2	4	68.42
	森	3	35	35	0	0	83.00
	七 飯	4	12	13	1	0	73.10
	長 万 部	2	10	10	0	0	65.00
	函館セントラル	4	26	28	2	2	69.65
	小 計		196	206	10	8	72.73
11	江 差	2	10	11	1	1	59.09
	函館五稜郭	5	54	54	0	0	76.35
	函 館 東	3	42	41	-1	8	72.84
	函 館 北	3	19	19	0	0	86.84
	北 斗	4	12	12	0	0	58.30
	小 計		137	137	0	9	70.68
12	白 老	3	30	33	3	3	62.50
	苦小牧	4	60	60	0	3	78.30
	苦小牧東	4	27	28	1	5	88.61
	苦小牧北	4	28	28	0	2	93.27
	小 計		145	149	4	13	80.67
合 計			2,584	2,646	62	176	80.33

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員0名)を含む

# 文庫通信 (380号)

10月初旬に松宮元RI理事から論稿が届いた。以前、文庫から「ロータリーの解析」の原書のコピーを持ち帰られたことがある。原書を座右に置き、未来のロータリーの姿に思いを馳せ、思索を重ねて書き上げた論稿だと思う。1935年「ロータリーの目的」がほぼ今の形になった頃、そこに込められたロータリーの基本理念は何だったのか。1927年オスランド国際大会を契機に四大奉仕部門を取り入れた時が、ロータリーの最初の大きな転換期であった。今はそれ以上の大きな転換期を迎えている。2019年規定審議会制定案19-117の採択により、国際ロータリーは「公共慈善団体」を目指すことになったのだから。皆さんの今の思いを是非文庫へ寄稿してください。



## 2019年12月 ロータリーの古典文献から今を考える

書名	著者/出版社	発行年	頁	※
「ロータリー解析 (The Meaning of Rotary)」を読む	松宮 剛	[2019]	10p	※
ロータリーの綱領	直木 太一郎	[友:1972・2月]	5p	※
THE MEANING OF ROTARY	Vivian Carter R.I.B.I	[1927]	82p	※
The Meaning of Rotary ロータリー解析	Vivian Carter 著; 田中毅 訳	[1999]	101p	※
The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3	R.I.	[1931]	53p	※
目標設定プラン-四大奉仕-(The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3)	東昭二 訳	[—]	39p	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## ポール・ハリス語録 No.7

ロータリーが、事業と専門職務に携わる人の間に世界的な親睦をつくることのできたのは、寛容の精神のおかげですが、この寛容の精神をもってすれば、世の中に不可能なことはなくなるでしょう。

My Road to Rotary

全員の一致は、とても期待できるものではありません。ロータリーがその最善の活用方法を問うても、15万のロータリアンのうち、2人として意見が完全に同じということは多分ないでしょう。人の考えの異なるのは、その容姿が異なるのと同じです。考えの微妙な差は、色合いの違いよりはるかに多様で、それを変えるのは難しいのです。信念は、気質、遺伝、環境、経験などのいろいろな影響によって決まります。指導者たるものは、忍耐と慎みをもって、柔軟な判断を下さなければなりません。教条主義ロータリーでは役に立つことはできません。

This Rotarian Age

## 職業奉仕小話

### 「職業倫理に反する便乗値上げ…」

20数年前のオイルショックの時に、ある製造卸売業の二代目社長であるロータリアンは、先代からの番頭に再三値上げを進言されました。

『社長、わが社も値上げしましょう。どこもかしこも値上げしています。未だ値上げしていないのはわが社だけです』

しかし、その社長は、『わが社では、例えば、20円で材料を仕入れて、それに50円の製品加工賃を乗せて、さらに30円の利潤をいただいて、合計100円で売って商売が成り立つようになっています。それを1,000円、2,000円で売ることは、先代から引き継いだ職業の倫理に反するからできません』と言って応じませんでした。この問題は取締役会でも大問題になりました。

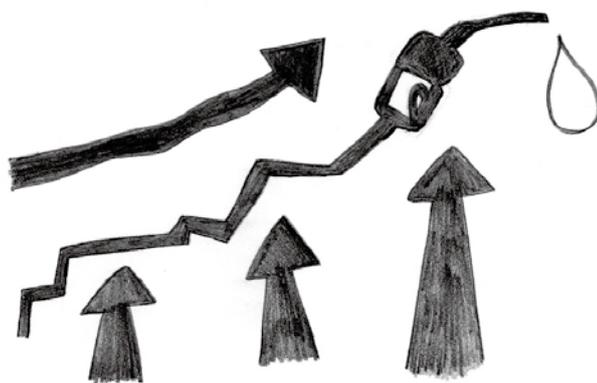
『社長、商売というものは何時損するかも知れません。したがって、儲かる時には、思い切り儲けておかねばなりません。しかも、わが社は、卸売業でありますから、当社が例え100円で売っても、小売業者が2,000円、3,000円で売れば何にもならないでしょう』

しかし、その社長は、『それは、小売業者の倫理の問題であって、小売業者が職業倫理に反するようなことをするからと言って、わが社までが倫理を曲げることはできません』と言って、頑として値上げをしなかったのであります。ところが、このような価格の変動期には、必ず揺り戻しがあります。

やがて不況期が訪れ、同業の卸売業者が倒産していく中で、その会社だけは、以前にも増して、注文が増えていくのであります。

社長が不思議に思って小売業者に聞いたところ、『あのオイルショックの時に、私達の足元を見ないで、元の価格を守ってくれたのは、あなたの会社だけでございました。したがって、私達小売業者は、貴方のところに恩がありますので、どんなことがあっても貴方の会社から買うことにしたのでございます。そして、貴方の会社で注文に応じきれない分については、あの時に値上げ幅の少なかったところから買うことにしたのでございます』と答えたそうであります。

これは、適正価格を守るという職業倫理を実践したことにより、目の前の現象としては大損をしたように見えますが、結局は、信用という厚い保護膜によって守られ、永続的に安定した利潤を着々と獲得することができるということを物語っているのであります。





ロータリーは  
世界をつなぐ



第5グループ  
札幌清田ロータリークラブ



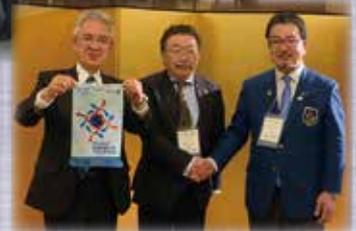
第5グループ  
札幌幌南ロータリークラブ



第5グループ  
新札幌ロータリークラブ



第6グループ  
岩内ロータリークラブ



第6グループ  
小樽南ロータリークラブ



第6グループ  
小樽銭函ロータリークラブ

